

市町村合併とは どんなこと



合併したら どうなるの

日常生活の範囲に市町の区域が近づくので、住民サービスの向上が期待できます。

比較的近くにあるのに、これまで使えなかったり、利用に制限があったりした、他の市町のスポーツ施設や福祉施設などが、同じ市町になることで同じ条件で使えるようになり活動の場が広がります。

いくつかの市町の役場が一つになるので、効率的な運営が可能になります。

各市町の職員等の総数が減るため、人件費などのお金を減らすことができます。また、各市町で別々に行っていた仕事をまとめることができたり、同じ施設を別々につくる必要がなくなるので、お金を節約することができます。

市町の規模が大きくなるので、難しい課題にも対応できます。

ダイオキシン対策や介護保険、観光地対策など、小さな規模の市町村では対応が難しい課題に対しても、効果的な対応ができるようになります。

新「相模原市」クイズ②

市の花は？

- ①バラ ②コスモス ③アジサイ

新「相模原市」クイズ③

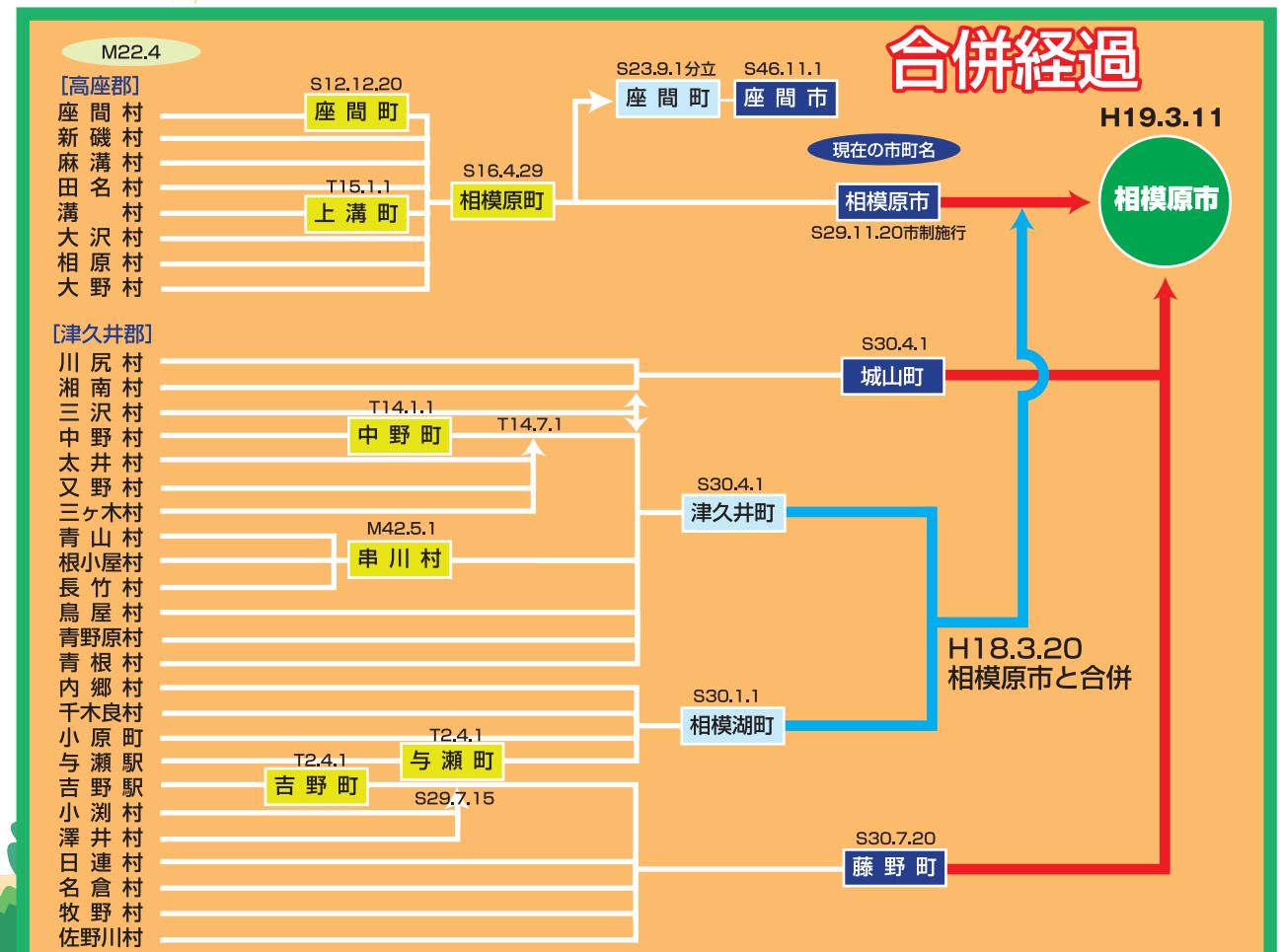
市の木は？

- ①もみじ ②けやき ③くろまつ

合併の歴史について 見てみましょう

現在の相模原市、城山町、藤野町も合併によりできたまちです。

明治22年の市制町村制施行に伴う「明治の大合併」(町村数が約5分の1になった)に始まり、昭和28年から昭和30年代前半に行われた「昭和の大合併」(市町村数が約3分の1になった)と近年全国で行われている「平成の大合併」(注1)を経て、新しい「相模原市」になるまでの移り変わりは次のとおりです。



(注1)平成11年3月31日に3,232あった全国の市町村数は1,425減り、平成19年3月31日には1,807になる見込みです。

合併Q&A

Q いつ合併し、新しい市になるの。

A 平成19年3月11日です。
「相模原市」と「城山町」と「藤野町」が合併します。



Q 新しい市の名前や住所はどうなるの。

A 新しい市の名前は、「相模原市」になります。

住所は、平成19年3月11日から城山町と藤野町は「津久井郡」の部分が「相模原市」に、「まち」と読んでいた部分が「ちょう」という読み方に変わります。

相模原市に住んでいる人	現在と住所は変わりません。
まち 城山町に住んでいる人	(現 在) 津久井郡城山町川尻〇〇番地 (合併後) 相模原市城山町川尻〇〇番地
まち 藤野町に住んでいる人	(現 在) 津久井郡藤野町小渕□□番地 (合併後) 相模原市藤野町小渕□□番地

Q 中学校の学区や学校の名前はどうなるの。

A 学区は今までと変わりません。

現在の城山町と藤野町の学校名は、「相模原市立○○中学校」になります。



Q 町で楽しいお祭りなどがあつたけどなくなってしまうの。

A 町で行われるイベントは引き続き残していきます。



Q 新「相模原市」クイズ④

城山町の城山湖の水を津久井湖に流した力で作るもののは?

- ①ガス ②電気 ③水道水

Q 新「相模原市」クイズ⑤

藤野町の陣馬山の高さは?

- ①857m ②760m ③635m